

二級／木造建築士免許申請（新規）郵送手続きについて

新型コロナウイルス感染終息に向けての対応により郵送受付をいたします。
下記要領に基づき手続きしていただきますようよろしくお願いいたします。
（埼玉県で建築士試験に合格された方対象）

- ・ 二級／木造建築士免許申請書 1 通
- ・ 顔写真 2 枚（45mm×35mm） ※申請書・住所等の届出に貼付
- ・ 住所等の届出（新規用） 1 通
- ・ 本籍の記載のある住民票の写し原本（原本 3 ヶ月以内のもの）1 通
※マイナンバーの記載は不要です。記載されている場合、受付できません。
[外国籍の方は、3 ヶ月以内の住民票の写し（国籍の記載を含む） 1 通]
※市区町村の発行した「住民票の写し」の複写、または「在留カード」及び
「特別永住者カード」の複写では申請を受付けられません。
- ・ 合格通知書（コピー）
- ・ 本人確認ができる公的証明書の写し（カラー）
- ・ 手数料 ￥19,300-（現金書留で送付）
- ・ 二級／木造建築士免許証明書郵送に基づく依頼書・誓約書 2 通
- ・ 受付書送付用返信封筒（長 3 封筒）
（宛先明記の返信用封筒を作成のうえ、84円切手を貼って同封）

以上のものを添えて、書類は簡易書留、現金は現金書留にて送付ください。書類の確認後「受付書」「領収書」「依頼書・誓約書」を送付いたします。

登録が完了し免許証明書ができましたら、郵送に基づく依頼書・誓約書により送付いたします。

※申請書の提出から免許証明書の交付まで、約 2 ヶ月程度かかります。

記入例

該当する項目に○。

第1号様式(第1条関係)

二級

木造建築士免許申請書

※免許登録手数料受付欄
(19,300円)

私は、二級木造建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。
なお、下記記載事項が、真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和 00 年 00 月 00 日

申請日を記入。

埼玉県知事
埼玉県指定登録機関
一般社団法人 埼玉建築士会会長

殿

氏名

埼玉 太郎

印

ふりがな
氏名

さいたま たろう
埼玉 太郎

性別

男

女

生年月日

昭和 00 年 00 月 00 日生
平成 00 年 00 月 00 日生

本籍

埼玉県さいたま市南区鹿手袋4丁目1番7号

現住所

埼玉県さいたま市南区鹿手袋4-1-7 埼玉建産連会館5F

証明写真貼付欄

注意
1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したもの
3. 正面、無帽、無背景
4. 縦4.5cm×横3.5cm

※写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。
※顔の大きさは灰色部分程度のものでしてください。
※貼付した写真はカードに転写されます。

背景や洋服が白い場合は、出来上がりが鮮明でないことがありますのでご注意ください。また、他のサイズや不鮮明なものは不可。

試験

二級建築士試験又は木造建築士試験に合格した時期

平成 00 年

令和 00 年

合格通知日付

令和 00 年 00 月 00 日

合格番号

第 2 D - 1 2 3 4 5 A 号

合格通知書に記載されている通り記入。

※埼玉県合格の方は、合格番号が 2D から始まります。他の番号から始まる方は、合格県をお確かめください。

欠格事由

- 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。
あるときはその罪及び刑
あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日
年 月 日
- 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。
あるときはその罪及び刑
あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日
年 月 日
- 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。
あるときは、その日
年 月 日
- 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。
業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間
年 月 日から
年 月 日まで
- 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。
はい□ いいえ

ある□ ない

ある□ ない

ある□ ない

ある□ ない

ある□ ない

はい□ いいえ

該当箇所に✓。

※審査

※登録番号
第 号

※登録年月日
令和 年 月 日

※受付番号
受付年月日

第 号
年 月 日

注意事項

- 数字は、算用数字を用い、二級木造及び性別欄は該当する方を○で囲んでください。
- 氏名の記載を自署で行う場合には、押印を省略することができます。
- のある欄は、該当する□の中に✓印をつけてください。
- ※の欄は、記入しないでください。
- 外国の建築士の免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。
- この申請書を提出する際に、合格通知書を提示してください。

二級
木造 建築士免許申請書

※免許登録手数料受付欄
(19,300円)

私は、二級木造建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。
なお、下記記載事項が、真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和 年 月 日

埼玉県知事
埼玉県指定登録機関
一般社団法人 埼玉建築士会会長

殿

氏名

印

ふりがな			性別	男 女	証明写真貼付欄 注意 1, 申請者本人のみ 2, 6ヶ月以内に撮影したもの 3, 正面、無帽、無背景 4, 縦4.5cm×横3.5cm ※写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。 ※顔の大きさは灰色部分程度のものとしてください。 ※貼付した写真はカードに転写されます。
氏名					
生年月日	昭和 平成	年 月 日生			
本籍					
現住所					
試験	二級建築士試験又は木造建築士試験に合格した時期		平成 令和		年
	合格通知日付		年 月 日		
	合格番号		第 号		
欠格事由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日		ある□ ない□		年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日		ある□ ない□		年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日		ある□ ない□		年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間		ある□ ない□		年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。		はい□ いいえ□		
※審査					
※登録番号 第 号		※登録年月日 令和 年 月 日		※受付番号 受付年月日	
				第 号 年 月 日	

- 注意事項
- 数字は、算用数字を用い、二級木造及び性別欄は該当する方を○で囲んでください。
 - 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
 - のある欄は、該当する□の中に✓印をつけてください。
 - ※の欄は、記入しないでください。
 - 外国の建築士の免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。
 - この申請書を提出する際に、合格通知書を提示してください。

太線内をご記入ください

該当する項目に○。

A 埼玉県二級・木造建築士 免許申請(新規)用

※受付番号		※写真管理番号 11 - -	
二級 木造 建築士住所等の届出			
氏名 ふりがな <u>さいたま たろう</u> 埼玉 太郎		生年 大正 昭和 平成 令和 00 年 00 月 00 日	性別 ☒ 男 · 女
本籍 埼玉 さいたま 南区鹿手袋4丁目1番7号			
住所 ふりがな <u>さいたまけんさいたましみなみくしかてぶくろ</u> <u>さいたまけんさんれんかいかん</u> 〒 <u>336 - 0031</u> 埼玉 さいたま市南区鹿手袋4-1-7 埼玉建産連会館5F TEL <u>000 - 000 - 0000</u>			
登録番号	埼玉県 第 号	登録年月日	令和 年 月 日
業務の種別 ☒ 建築設計(2及び3を除く) 2. 構造設計 3. 設備設計 4. 積算 5. 工事監理又は工事の指導監督 6. 現場管理 7. 技能労務 8. 調査又は鑑定 9. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他			
名称	(有)〇△建築設計事務所 建築士事務所の開設者名 埼玉 太郎		
勤務先 所在地	〒 <u>336 - 0031</u> 埼玉 さいたま市南区鹿手袋4-1-7 埼玉建産連会館5F TEL <u>000 - 000 - 0000</u>		

〔記入注意〕1. 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入してください。
2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んでください。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているもの1つを○で囲んでください。
3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記してください。

建築士区分 1 ☒ 二級 2 木造	合格年月日 平成 令和 0000000000 2D12345A	受験番号 0000000000 2D12345A
ふりがな <u>さいたま</u> 姓 埼玉	ふりがな <u>たろう</u> 名 太郎	証明写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦4.5cm×横3.5cm ※写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。 ※顔の大きさは灰色部分程度のものとしてください。 ※貼付した写真はカードに転写されます。
旧姓・通称名の併記 ☒ 希望する ☐ 希望の場合は○印を付け、以下の旧姓あるいは通称名欄にご記入ください。 ふりがな <u>やまだ</u> 旧姓 山田 通称名 ※1		

※1 通称名は住民票(H24/7/9開始在留管理制度)に記載されているものを記入してください。(単なるペンネームは不可)

外国籍 国名	事務局欄 ☐ 新字了承 ☐ 旧姓・通称名併記 ☐ 代理人申請 ☐ 写真 ☐ その他特記事項
管理建築士講習修了履歴の名簿への記載申出 修了証に記載の建築士資格 一級・二級・ ☒ 木造 登録都道府県 埼玉 第 000 号 修了年月日 平成 令和 00 年 00 月 00 日 修了証番号 00000-000000 講習機関 〇〇〇〇〇〇〇〇	

管理建築士講習受講履歴の〔二級・木造〕建築士免許証明書裏面への記載希望の有無 管理建築士講習受講履歴記載希望 ☒ 有 ☐ 無

申請日を記入。

記入しない。

主なもの1つ。

該当する項目に○。

合格通知書に記載されている通り記入。

背景や洋服が白い場合は、出来上がりが鮮明でないことがありますのでご注意ください。また、他のサイズや不鮮明なものは不可。

建築士免許証明書に旧姓併記を希望の方は○印を付け、旧姓を記入。

外国籍の方で、建築士免許証明書に住民票の写しに記載されている通称名の併記を希望の方は○印を付け、通称名を記入。(単なるペンネームは不可)

他の資格で受講した管理建築士講習修了履歴を二級・木造建築士名簿へ記載を希望する方のみ記入。

他の資格で受講した管理建築士講習修了履歴を二級・木造建築士名簿への記載を希望した方で、二級・木造建築士免許証明書の裏面に印字を希望する場合、有に○を付けてください。

なお、二級・木造建築士免許証明書の交付後、新たに講習修了履歴の印字による記載を希望する場合は、二級・木造建築士免許証明書交換交付申請が別途必要となりますのでご注意ください。



埼玉県二級・木造建築士
免許申請(新規)用

※受付番号

※写真管理番号

11 - -

二級
木造 建築士住所等の届出

届出日

令和

年

月

日

ふりがな			生年 月日	大正 昭和 平成	年	月	日	性別	男・女
氏名									
本籍	都道府県		市区郡						
ふりがな									
住所	〒 都道府県								
		TEL - -							
登録番号	埼玉県 第		号	登録年月日	令和	年	月	日	
業務の種別	1. 建築設計(2及び3を除く) 2. 構造設計 3. 設備設計 4. 積算 5. 工事監理又は工事の指導監督 6. 現場管理 7. 技能労務 8. 調査又は鑑定 9. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他 建築士事務所の開設者名								
勤務先	名称								
	所在地	〒 都道府県							
		TEL - -							

〔記入注意〕 1. 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入してください。
2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んでください。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているもの1つを○で囲んでください。
3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記してください。

※「二級・木造建築士住所等の届出」との重複項目もご記入ください。

建築士区分	合格年月日			受験番号		
	年	月	日	合格年	受験番号	
1 二級					2 D	
2 木造						

証明写真貼付欄

注意

1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したもの
3. 正面、無帽、無背景
4. 縦4.5cm×横3.5cm

※ 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりですっかりと貼り付けてください。

※ 顔の大きさは灰色部分程度のものとしてください。

※ 貼付した写真はカードに転写されます。

ふりがな								ふりがな								
姓								名								

※楷書で大きくはつきりと記入してください。(特に特別な字体があるとき)
※外字等特別な字体がある場合は、検索用の一般的な文字を右下の*枠にご記入ください。

旧姓・通称名の併記	希望する →「希望」の場合は○印を付け、以下の旧姓あるいは通称名欄にご記入ください															
ふりがな								ふりがな								
旧姓								通称名 ※1								

※1 通称名は住民票(H24/7/9開始在留管理制度)に記載されているものを記入してください。(単なるペンネームは不可)

外国籍	国名

事務局欄

- ☐新字了承 ☐旧姓・通称名併記
☐代理人申請 ☐写真
☐その他特記事項

法定講習修了履歴の名簿への記載申出

修了証に記載の建築士資格	登録都道府県	登録番号
一級・二級・木造	都道府県	第 号
修了年月日	平成 年 月 日	修了証番号
講習機関		

法定講習受講履歴の【二級・木造】建築士免許証明書裏面への記載希望の有無

管理建築士講習受講履歴記載希望
有 ・ 無

二級・木造建築士免許証明書郵送に基づく依頼書・誓約書

埼玉県指定登録機関 一般社団法人 埼玉建築士会（以下、「甲」という）と

<氏名> _____（以下、「乙」という）との二級・木造建築士免許証明書

郵送手続きについて、次の通り依頼・誓約するものとする。

第1条 乙は、甲に対し、甲の作成する二級・木造建築士免許証明書事務手続き（以下、「事務手続き」という）の郵送を依頼し、甲は乙の依頼に従って甲は作成する事務手続きの郵送をする。

第2条 乙は、甲に対し、運送会社の指定はできず甲指定の運送会社にて郵送をすることとし、郵送料は乙が全額負担する。

第3条 運送会社に依頼後、郵送にあたり何らかの事由が発生し、再度二級・木造建築士免許証明書の作成及び郵送の希望をする場合は、乙は甲に対し再度作成料、郵送料を支払うものとする。

第4条 原則、二級・木造建築士免許証明書の申請・受取は本人来所にて受渡しとなるが、遠隔地、身体に障害、何らかの事由により来所が困難な場合において本依頼書・誓約書のとおり行う事を認める。

第5条 本依頼書・誓約書の有効期間は、甲による事務手続き開始日から乙の二級・木造建築士免許証明書受取日までとする。

以上、本依頼書・誓約書の証として本書を2通作成し、甲乙記名捺印のうえそれぞれ1通を保管する。

令和 年 月 日

（甲）埼玉県さいたま市南区鹿手袋4-1-7

埼玉建産連会館 5F

埼玉県指定登録機関

一般社団法人 埼玉建築士会 会長 江口 満志

（乙）<住所>

<氏名>

⑨

住民票(例)

「旧氏」欄にない旧姓（公証されていない旧氏名）の為、申請受付不可となります

氏 名	国土 花子	生年月日	性別	続 柄	住民となった年月日
	建築 花子				
		昭和○年○月○日	女	(省略)	平成○年○月○日
旧 氏	国土 花子				
世帯主	(省略)				
住 所	東京都○○区○○				
前住所	神奈川県○○市○○				
本 籍	神奈川県○○市○○				
備 考	旧氏名:国土 花子				

「旧氏」欄に記載されている＝「公証されてる旧氏名」の為、申請受付可です

「旧氏」欄にない旧姓（公証されていない旧氏名）の為、申請受付不可です